No.49
熊広報
平成26年6月15日
熊地区広報発行委員会
発行責任者
地区長　近藤　輝和
公民館長　高橋　博良

第五十四回 熊地区親子運動会

公民館　館長　高橋　博良

熊の音頭で盛り上げ

去る五月十日(土)亀城公園に隣接する刈谷市体育館において、第五十四回目を数える熊地区親子運動会を開催いたしました。

企画の段階では、「親子運動会といいながら親と子の運動会にはなっていない」「三町の住戸数がアンバランスで競走にならない」「団体戦は、男女それぞれ人数制限したチーム編成にしてはどうか？」等々の疑問や悩みを出し合いながら開催にこぎ着けました。

例年どおり、(株)豊田自動織機のラグビー部シャトルズの参加を得て、百三十人余の子供たちが会場狭しとばかり、生き生きと活動し、楽しんでくれました。

昨年秋に誕生した「熊の音頭」を取り入れ、例年とは一味違うプログラムにしました。運動会に盆踊り？さて、どれだけの人が参加してくれるかな？と思いながら練習日を設けました。

聞きつけたキャッチネットワークの取材も功を奏してか、練習日初日こそ二十人余の参加者でしたが、次週から、五十人、四十人の練習参加で、大盛況の練習ぶりでした。

むろんこの陰には、熊老壮会、民踊愛好会のみなさんの協力があったことは言うまでもありません。

この練習の時点で、これはプログラムとしていけるぞ！と勇気づけられ、運動会では全員が参加して楽しみました。

競技では、白熱したレースの豊田杯リレーで、八幡町が先行する熊野町をチームの高学年で抜き去り、勝利を手にしました。

総合成績は、熊野町チームが、善戦する八幡町、宝町に勝り、総合優勝に輝いて、チーム力をいかんなく発揮しました。

おわりに、この運動会を支えてくれた中学生ボランテイアの皆さん、物心両面で力添えをいただいた地域の商店、事業所の皆様に深く感謝申し上げます。

竹中市長の開催の挨拶

深津学人くんの選手宣誓

お父さん達も負けないぞ

ヨーイ　スタート　がんばるぞ

みんな一緒に熊の音頭

熊地区の歴史あれこれ

郷土史研究会　会長　竹中　兼利

逢妻村大字熊村

JR東海道線の逢妻駅を利用された方は逢妻駅の名前の由来を読まれたと思いますが、明治二十二年(一八八九)十月一日から明治三十九年(一九〇六)五月一日まで熊地区は碧海郡逢妻村大字熊村でした。逢妻村役場の事務所は安養寺に置かれていました。

この当時のものが熊野神社にあります。本殿西に『表忠紀(記)念碑』がたてられていますが、その裏に「明治三十二年十月逢妻村大字熊村建之」と記されています。この碑には陸軍少将正五位勲三等功四級土屋光春書と掘られており、日清戦争に従軍した六名の人の名前が読み取れます。刈谷の他の地域の忠魂碑や表忠碑の多くはこの土屋光春が書いています。

土屋大将は嘉永元年八月二十六日に岡崎藩士渡利傳左衛門の四男として生まれました。土屋甚助の嗣子となり、選ばれて大阪陸軍兵学寮に入学、明治五年の卒業後陸軍少尉に任官し、佐賀の乱(江藤新平)、西南戦争(西郷隆盛)に従軍し、日清戦争では大本営参謀でした。

岡崎出身だったので刈谷近辺の表忠碑等への書を頼まれたのです。逢妻村大字熊村から日清戦役に従軍した六人の中に安養寺の先々代従軍布教師三浦六雄の名前が見られます。三浦六雄師は韓国で活躍されました。日清戦争では当地区の戦死者はありませんでした。どこかで逢妻村の文字を見かけられたら、熊郷土史研究会の竹中までおしらせください。

ごあいさつ

子ども会 会長 深津 由賀

平素は、子ども会の活動に温かい御支援、御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

今年度も十五名の役員で子ども会の活動がスタートしました。五月十日には「熊地区親子運動会」が刈谷市体育館にて盛大に行われました。

今後も七月には夏祭り、万燈祭、八月には、夏のお楽しみ会、十月には秋祭りと様々な行事を予定しております。

子供達には、子ども会の行事を通じて色々な体験、心に残る思い出を作ってもらえる様、そして子供達からは「子ども会って楽しいね。」「参加してよかったね。」と言ってもらえる様、役員十五人力を合わせて頑張って行きたいと思います。

深津子ども会会長より
豊田杯優勝杯授与

今年度も、熊地区の皆様と協力し合い元気で明るく楽しい子ども会にしていきたいと思います。

今後も、子ども会活動に温かい御支援をいただけます様よろしくお願い致します。

熊地区運動会に参加して

六年　武藤 海矢

僕は、三年前にこの熊地区に引っ越してきたので、今回が三回目で、六年生で最後の参加でした。それまで僕が住んでいた所では、地区の運動会はなかったので、僕はとてもラッキーです。

今回参加した競技は、綱引きと、障害物競走、それに豊田自動織機さんのラグビーチームの方々のゲームです。

ラグビーのお兄さん達と

一番楽しかったのは、ラグビーチームのお兄さん達と触れ合えたことです。お兄さん達はみんな強そうで、ボールで触られないように逃げるゲームでは、はさみ撃ちされそうになったけれど、一生懸命逃げ切りました。僕たち熊野町チームはお兄さん達と綱引きも出来て、しかも勝てたのでとても興奮しました。

来年は中学生になるので、ボランティアで参加したいです。

たのしかったうんどうかい

三年　よしだ はなの

わたしは、うんどうかいでつなひきと、玉いれと、しょうがいぶつリレーにでました。

一番がんばったのは、玉いれです。みんなで力をあわせてたくさん玉がはいったので玉いれで一位になりました。がんばったので一位になれたんだと思いました。

たのしかった玉いれ

そうごうでは、二位でした。ちょっとざんねんだったけど来年は、ぜったいに一位をとりたいと思いました。

来年は、リレーにでたいです。

はじめてのうんどうかい

一ねん　むらかみ えり

わたしははじめてこどもかいのうんどうかいにさんかしました。

いちばんたのしかったのは、たまいれです。たまをたくさんなげたら2こはいってうれしかったです。まけてしまったけどおともだちといっしょにがんばれました。

らいねんもまたさんかしていろいろなきょうぎにでたいです。

初めてのボランティア

東中　一年　宇佐美 香乃

五月十日の土曜日、私は中学生になって初めてボランティアに参加しました。熊地区子ども会の親子運動会のお手伝いです。どんなことをするのか全然分からないので不安でしたが、先輩や婦人会、子ども会の父兄の方がいろいろと教えてくださったのでほっとしました。

私はプラカードを持って、宝地区の誘導をする係になりました。想像していたよりも出場選手がたくさんいたので、うまく案内できるか心配になりました。でも、みんなの協力で、スムーズにすすめることができました。

誘導の合間に選手の応援をするのも楽しかったし、みんなの役に立てた気がしてうれしかったです。これからも、いろいろなボランティアに積極的に参加していきたいと思いました。

ごあいさつ

地区長　近藤　輝和

熊地区の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年も十四名の地区委員で助け合い、各団体や公職者の皆様、班長の皆様方のご支援をいただきながら精一杯がんばっていきます。ご協力のほど心からお願い申し上げます。

さて、私は以前西尾市吉良町に二年間勤めたことがあります。仲良しになった船頭さんから「このロープの結び方は、漁師の基本的な結び方で、もやい結びといって、船と船をつなぐ大切な結び方だよ。」と教えられたことがあります。船頭さんたちは生活を支える大切な船を、共有財産である船をロープでしっかり結びあうのです。共同作業を通して、助け合いの精神がずっと引きつがれているんだと感心したものです。

幼なかったころ、亡くなった母が「このすいかはね、けんかせんで、兄弟三人でもやいっこして食べるんだよ。」とよく言ってました。「もやいっこ」という言葉の標準語は「もやい」で、共同で所有する、または共同で物事をすることと、国語辞典に載っているのを知って驚いたことを覚えています。

南海トラフ巨大地震の発生が心配されています。大きな災害であればあるほど「もやい」の精神が大切だと思います。熊地区住民三千八百人のみなさんが、助け合い、わかちあい、励まし合える―そんな地区でありたいと願っています。

婦人会からのお知らせ

婦人会　会長　浅川　久美子

盆踊りの練習始まりますよ！

今年も、六月から、熱気あふれる練習が熊市民館で行われます。ダイエットにもなりますよ。和気あいあい輪になって、楽しく踊りましょう。待ってます！

★盆踊りの練習日

▼六月六日(金)十三日(金)
二十日(金)二十七日(金)
▼七月四日(金)十一日(金)です。
※今年は毎週金曜日が練習日です。
お間違いなく。
※場所　熊市民館　二階集会室
※時間　午後七時～八時半
※持ち物　汗拭きタオル、上靴、うちわ

★熊地区盆踊り

▼七月十九日(土)二十日(日)

★市民盆踊り大会

▼八月十六日(土)

●刈谷市婦人会連絡協議会より

貸衣装展示会(冠婚葬祭全般)
※場所　市民交流センター三階
※日時　六月二十八日(土)
午前九時半～午後四時半
六月二十九日(日)
午前九時半～午後四時

ボランティアグループ熊なでしこ会

会長　三浦　昌子

皆さんこんにちは。高齢者の方々との交流を深め、充実した生活を送って頂ける事を願い発足した熊なでしこ会は、今年で十五年目になりました。

月一度のサロンでは、お抹茶会やゴキブリ団子作り、ゲームをしたりスタッフ共々楽しい時間を過ごしています。

四月の交流会では、談笑しながら皆と食べる手作りのちらし寿司はとても美味しかったですよ。午後からの熊琴星会の皆様による大正琴の演奏は、心にしみる優しい音色でした。

琴の音を聞きながら窓辺より見える桜吹雪はとても風情がありました。なごやかな笑顔と笑い声いっぱいの楽しい一日でした。

みんなでつくろう　安心なまちづくり

熊地区自主防災会

南海トラフ巨大地震が心配されております。その対策は待ったなしの状況です。皆さんのご家庭でその対策がどうされているか、三点おたずねします。

一、あなた自身が巨大地震に遭遇した時、あなたがどのような被害に見舞われるか想像できますか？

二、あなたのご家庭では、家具の転倒防止対策や落下防止・横滑り防止対策を実施していますか？

三、あなたのご家庭では、万一に備えて、水・食料・必需品等の備蓄をしていますか？家族で一週間分ほど必要です。

刈谷市消防団　第四分団より

分団長　奥村　直哉

初めに、消防団活動に地区の皆様の絶大なるご理解とご支援に対しまして、厚く御礼申し上げます。

現在、四分団は六月八日に刈谷市総合運動公園にて行われる、消防操法競技会へ向けて入賞を目指し週四日、早朝四時半より六時半まで、亀城小学校にて厳しい練習を行っているところです。皆、仕事や学校に行く前の少ない時間を使い、頑張っています。周辺住民の方々には、色々とご迷惑をおかけしますがご理解の程よろしくお願いします。

この記事が掲載されるころには大会も終わり、結果も出ていると思います。いい結果がでるといいですが・・・。

最後に今現在消防団員が大変少なく、防火、防災活動を行う際に、非常に大変な思いをしております。数年後には熊地区から消防団がなくなるのではないか、と言う位少人数です。これでは有事の際に満足のいく活動ができないのではないかと危惧しています。地区の方々も何卒危機意識を持っていただき、我々が消防団員勧誘活動をしている時にはお話だけでも聞いて頂けると大変助かります。

六月の後半から七月にかけて消防団員勧誘活動でご自宅を訪問させていただきますが、その際は宜しくお願いします。

消防団員の方々

受賞おめでとうございます

刈谷市総合式典におきまして、本年度は、高橋兼之様が表彰されました。
高橋さんの経歴や功績の一部を紹介させていただきます。

昭和五十年代、熊地区では公民館活動がさかんでした。熊地区駅伝競走、ソフトボール大会など、子どもを主体にした活動が多く行われていたことをご存じの方も多いと思います。この時代に高橋さんは、二十三年間にわたって公民館活動の役員として活躍しておられました。

若いころは消防団員として十年間、熊地区の「安心」のために尽力されました。

高橋兼之様

その後また、公民館の役員をされ、放送関係の準備、夏祭りのやぐらへの電源安全供給など、裏方さん的な役割もこなされました。今でも放送や電気で困ったことがあると、さっと現れて「やっといたでね。」と、さりげなく言われます。

昨年までは地区委員として班長さんとのコミュニケーションを大切にされ、誠実にその職務を果たされてきました。

現在も豊田自動織機のグループ会社の社員として、元気に働かれています。子どもたちと一緒にかっこう笛や、うぐいす笛を一緒に作りたいなと笑顔で語っておられました。

（近藤輝和　記）

老壮会親睦旅行

村井　修治

老壮会会員四十三名で五月二十六日、早朝朝六時五十分大阪へ出かけました。

「太閤はん」で親しまれている**大阪城**の見学と、日本一高い三百メートルのビル**「あべのハルカス」**の展望台に行き、東西南北三百六十度の屋内回廊から大阪の景色を楽しんで来ました。

雨を心配しましたが、皆さんの気持ちが通じたのか、見学時は雨に降られなかったことが幸いでした。

「大阪城」を背景に、“皆にこやか、いい顔している”

熊野神社だより

氏子総代会 会長　三浦　英司

熊地区の皆様から、多くの神社協力金をご寄進いただき有難うございます。熊地区の安心、安全、繁栄をお祈りする熊野神社月次祭等の祭祀に大切に使わせていただきます。

熊野神社境内には本殿の東隣に、日露戦争から第二次世界大戦までの熊地区戦没者九十八名が祀られた報国神社があります。五月十一日には、その方達を慰霊するために、ご遺族や地区関係者の皆様により、報国神社祭が執り行われました。

報国神社

終戦から六十九年間の平和で豊かな生活は、戦争で亡くなった方々の犠牲の上に成り立っていることをあらためて感じました。

本年度上期の祭祀を左記の様に行いますので皆様お越し下さい。また本厄厄払いも十月十二日大祭時に行いますので希望者は本厄代表　川松様に申し出下さい。

▼六月八日　月次祭
▼七月十三日　月次祭
▼八月九日　月次祭
▼九月十四日　月次祭

熊地区防犯について

熊地区安全パトロール隊
隊長　佐藤　正道

最近、刈谷市に於いても犯罪『侵入盗、自動車盗、車上狙い、車ナンバープレート盗』が多発しています。あなたの家族、お子様、車は大丈夫ですか。

地区安全パトロール隊は、地域住民が安全で安心して暮らせる様に、地域のパトロールを、昼と夜、定期的に実施して居りますが、まだまだ十分でなく安心出来ません。

地域の人々の目で、**『不審者を、近づけない、入れない、出さない』**を心がけて、**『みんなで実践、目くばり、声かけ、一一〇番』『安心と、安全を守る熊の民』**を合言葉にして、地域住民が安全で安心して暮らせる様に頑張っています。ご協力お願いします。

熊地区安全パトロール隊員を募集しています、入隊希望の方は、左記の隊員まで、ご連絡ください。

隊員には制服（ウインドブレーカー、ベスト、帽子）貸予支給いたします。

佐藤　正道　〃
軒山　勝行　〃
高柳　稔　〃
大霜　豊勝　〃

編集後記

今年度は竹中兼利・竹内功司・三浦末二が広報を担当します。

夏から秋にかけて沢山のイベントを予定していますので楽しみにして下さい。